

12/4

12.4(本日) 糟谷、津本追悼式都人民葬(60 東大病院内
内科診室くまの神社下車) 14中央人民葬(20 東京
日比谷野音) 16全国フロリダ同決起集会に
集く70年代フロリダタリス权力斗争へ進軍せよ
帝國主義政府打倒嵐へ向け、反帝派大衆を組織せよ。

山我々は、國士心槽行田仁志義の下子トトリ佐藤栄作、
府警本部部長、田隊員を殺人罪で告訴する。

法廷斗争で政府の帝國主義性を全面暴露せよ！

今秋堅実戦の最重要の環として設定された10.21斗争において、我々の學同の墓地銀座から政府中枢へ向いた断固たる進軍、中電、都駅労働者地主スト派の歴史的発起にもかかわらず押しかけられたその敗勢的局面を、再度の帝國主義内閣打倒を目指した大衆的全國政治反乱の創出によつて勝利的勢に転化せんとして斗かれた11.13斗争は、全ての党派の羽田現地への行機王座を押し流しにもかかわらず、大阪扇町・首都都厅において我がフロリダ線ヘル反動実験の階級的慣習を肉彈と化した断固たる突撃によって、とりわけ扇町における大衆的叛乱となつて、10.17の羽田現地の最後の反乱を引き出した。当日難局における民官幹部の田とのボス交渉などする大衆部隊の物理的障害等の反革命的対応の中で、同心槽谷を先頭とする我が軍団は、断固たる突撃を行ひ、全員負傷しながらも、數度にわたる突撃をくりかえしたのだ。不意をつかれた权力は、戦場にいた全ての逆友を自粛したようだ、突襲の態で、警備のメータ打ちを行ない、目玉槽谷のヘルをはじり、頭部に致命的傷害を加えた。彼は逮捕運行され、翌日夜11時その歴史的死をとげるまでろくな治療を受けずに放棄されたのであつた。しかも权力は学生死人説をばっさあ、岡大や大阪の同志を次々と事後逮捕している。しかし我がフロリダ学同は、明らかなる权力犯罪を全人民の前に明らかにすべく、反強姦を組織し、弁護団とともに、权力を告発すべく、今、全ての証拠固めと準備を完了せんとしている。我々はとりゆけ教育、裏更への民青リ革マルの反極左的宣動しキャノペー、を断固粉碎しつゝ、权力の帝國主義的暴政と政治を全面的に暴露してゆくであろう。全ての学友は、反強姦、法律斗争へ、力を集中してほしい。糟谷君展の現場目撃者は、証言会、大阪合同法律事務所へ構成正直發展)三六四一九六に集中してほしい。

(2) 70年春、沖縄叛乱へ向け、佐ト政治の帝國主義性を暴露し、守幼者、学生を反帝国际主義派の下に組織せよ。

同上糟谷を慶祝した佐並田学同政府は私期決戦の反革命的押さえみに成功するや、

「緊急と平和の70年代、それを保証する自衛隊と日本安保によるアジアの安全確保」という形で、全面的に帝國主義政治を打ち、国民動員を図らんとしている。二、四セレストと並せしめて以降、4.28の押えこみ、大法成立、大島バリ破壊、全兵斗Mの孤立と全面化革新期、ウエーナ革命の勝利的展開によって引き起されたアメリカ的アジア反革命体制の瓦礫と、日本帝國主義同盟をゆるかせ始めた沖縄本土の反戦反帝斗争の高揚に直面させられたが故に、そして同時に、自己の内的衝動に喚起されたアメリカ的アジア支配と「内再編」へ向け、69年この全面的な帝國主義的大挽回を開始したのである。

当然にも、それは基礎沖縄との帝國主義的な結合とアジア反革命体制の再編を最大の政策とめぐる大綱定として、歴史的に設定されたのであり、まさにこの対立関係の争いで強化し、それが最も得ない。たくして、彼我の対立は、へ沖縄返還へ年代安保への再編、帝國主義ストラジヨワジーの、社会ズックをそこんだ「72年核拡大本土並々返還」キヤンペーに我々反帝派政治努力がその帝國主義性を完全に暴露しきつたところを、フロリダ派をその側に組織することに失敗した。即ち、基本的政治戦において敗北

フロリダ学生同盟

糟谷君
運動
真相明確化委員会
事務局
大阪市北区葉村町411号栄荘新館11号平井賀付
TEL. 371-8357

階級的政治的にはけりぬつていて、議会を負けたのに、暴力を振るつことには、治安政策以外にない。ヒューブの反革命的右翼への口唇動員しかも、70年代を見越した先行的反革命の下に、反帝実力部隊の突出した拠点先行ステップ頭反乱から大衆的政府中止への進路が反帝派大衆と結合でき、分析される形で压倒されていったのだ。

今秋期亞洲戰於 70 年代アジア一世界の指導
敵をやぐるローランスルニヨウミーと「眞乃口レタリ
アート」の戦略的戦斗であつたが故に、この斗争は
内力斗争の歴史を先行的に取り、相対する階層級の
先行的總力戦へと登りつめていく必然性があつた。
従つてこの斗争は、一般的反動斗争や、沖縄政策
をめぐる政策阻止斗争に止まることのない、而曰
王義政府の存亡をかけた戦略的戦斗として、我々
に迫つてきたにモ々々ゆうす、それを担う我々の
側の 60 年代後半反戦斗争の水準をこえる吸血鬼

君主主義の言説性とアロレタリア権力樹立をもたらす堅固な全面的な権力意志の本質的未成熟、これが秋期決戦敗北の王体的根柢であった。とりわけ60年代反戦斗争の街頭主ド型市民民主主义的限界とのり越える王役の転換、反帝曰际王義と全面的権力意志を根本的に唯一担はつるアロレタリアMの階級的未成熟、現在的には、労働者反戦派一揆アズト派の未成熟、が最大の最大欠点である。

今秋期決戦を最後まで主張的に担当。たゞ故に、かくの如き総括の視覚を提示する我々は、批判を真摯に受けとめ、大衆的総括を進めていく。そ

中核派諸君が70年6月安保決断の大躍進を叫んでいるけれども、残念ながら70年6月は爆発の時機たりえない。全く目では違うが、現在の攻勢的的局面を維持している帝曰主メフルジョフジーは

又性を身をもつて知悉していふ中體であり、その

高橋ある住りを追うのは沖縄のレタリアートに
でならない。アーティアの反革命中止はアーティアの革命

これが古くて身代りであるから、そして、叛乱は7年、自を突破口に開始されようであらう。それは、ベトナム革命の更なる前進——南ベトナム政府軍の壊滅、軍兵士の叛乱……そして、朝鮮危機の更なる悪化の中で、中國石口レタリアー、マニラの

革的危機を最も敏感に察知し、官公署、全軍隊、
と矢張に全島スルに突入しなければならぬ。民
衆幹部のしめつけをはぬのり、革命的少數派の拠
点先行スル、その連鎖的波及として、そして同時に
に圧倒的大衆が米軍の武装鎮圧をはぬのけ、断
固たる基地への進出、反革命基地村能を分断又ヒ
せし斗争として斗ひぬばならぬ。我々歴史ス
派既に準備^{申始}をしていふ。そして、この叛乱のスロ
カンは、「復讐ではなく、中核派の沖縄奪還」を主張
塞地撤去、返還^{新辟}でなりればなりない。この沖縄
叛乱に向け、本土アーロレタリアート人民は何をする
べきか、
沖縄に呼応し、本土にゐる帝日士
政打倒の嵐を創出しきれどもなう^モ我々は、
水に備え、直ちに全ての幹部に入りこみ大衆と往
つて、帝日主メヌルンヨウジーの「年作観察^ク
口ニメ性を冲縄問題を基盤に裏裏し、説明し、教
者、学生を反而国际主義の旗の下に組織すること
ある。

そのような席上主義を全面的、根底的に裏面
ヨロシタリア的階級意識を明晰にすべく、根気よ
詠讀する中より、同時に「帝大解体」、「中電解体」
にかゝれた、自らをモモーも長場、学田の帝上主、
的秩序に対する圧倒的反乱が再度政要的に開始さ
るであろうし、何よりも、全面化された根底的なコ
ヒレタリア極力憂心が、而曰主義政府軍力打倒の
全人民的ストライキを揚げ、世界ヨロシタリア英
の變更性を確實に切り抜いていくものになるであ
う。

ノルア學生同盟南北地方委員会情書
連絡先 桃太郎和町自治会BOX
六二八一三二五八

12·4發行

卷之三

根原本ト永野仰者學生高校生の機業

一部四〇田 月極め一五〇田
毎週 月毎發行 紙一新聞 在
曾根崎書店で取り扱い。